

市立
小諸高原美術館・
白鳥映雪館



第2回 白鳥映雪作品ギャラリートーク
「追想(琉球ようどれ廟)平和への祈り」

日本芸術院会員で小諸市滝原出身の日本画家・白鳥映雪。その作品の創作背景や技法などについて、わかりやすく解説し、あらためて映雪作品の魅力に迫る「白鳥映雪作品ギャラリートーク」をシリーズで開催しています。



第2回目は「追想(琉球ようどれ廟)」。本作品では、昭和47年、日本に返還された沖縄をテーマとし、浦添城跡の陵墓を背景に琉球王国の王女の幻影を描いています。より深く白鳥映雪の世界にふれられる機会です。ぜひ、お出かけください。

- ▶日時 8/21(土) 13:30～
- ▶会場 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館
白鳥映雪特別展示室
- ▶参加費 一般500円(通常観覧料として)
- ▶講師 舟田均(白鳥映雪研究者)
白鳥純司(小諸高原美術館・白鳥映雪館学芸員)

—創立40周年記念— 「第40回小諸美術会展」

- ▶日時 8/29(日)～9/5(日) 9:00～17:00
- ▶会場 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館
第1・第2展示室

☎ 小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記



ブルービー

ブルービーとも呼ばれるルリモンハナバチは、幸せを呼ぶハチとも言われる。珍しいことと美しいことに由来するが、8月に庭ではルリモンハナバチが多い。ルリモンハナバチが好きな花はバーバナハスタータやブルーサルビアなどで、他にもキバナコスモスやオミナエシも好きだ。有名なと地域によっては絶滅が心配されるハチで、小諸に来る写真愛好家には、このハチを目指してくる人もいるぐらいだ。

実はルリモンハナバチは、蜜を飲むが花粉は集めない。ハナバチだから、花粉で子供が育つものだけれど、ルリモンハナバチはコシブトハナバチの巣に侵入し卵を産む。カッコウのように托卵するハチなのだ。よく見ればなかなか悪そうな顔をしていると思う。



ブルーサルビアの花に来たルリモンハナバチ

高齢者の宅配 昼食 夕食
お食事 **宅配**
週1回おかず1食からのご注文も
ご飯付き(1食分) **530円(税込)**
※おかずのみは1食分430円(税込)
フードサービスことぶきが
お届けします! **配達無料**で **ご自宅**まで
お届けします!
【配達エリア】小諸市内・御代田町・軽井沢町・佐久市の一部エリアOK!
※上記以外にお住まいの方もお気軽にご相談ください。
●ご注文・お問い合わせはお気軽どうぞ!
フードサービスことぶき TEL.0267-25-8009
〒384-0808 小諸市御影新田/上2090-1
【受付時間】9時～17時(土・日・祝除く)

隣地との境界を明確にして
お互いすっきりとしましょう!
土地の境界 / 土地の境界には筆ごとの範囲を公的に区分する「筆界」と、所有権の及ぶ範囲を区分する「所有権界」があります。一般にはこの両者は一致するものですが、所有権界は当事者間の合意や時効取得などにより変動することがあり、筆界と相違する場合があります。
最新のGPS(衛星からの)測量技術で正確さを競っています。
お気軽にお電話ください
TEL0267-22-9491
土地家屋調査士 **川上 陽次郎**
小諸市六供1-3-17 丸山写真館棟3軒え (株)ユーアール測量設計代表